



人と自然が共鳴すると社会へ。

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科
「博士後期課程開設記念フォーラム」

UNIVERSITY OF HYOGO FORUM

テーマ

人と自然の未来を創る—地域資源マネジメント学キックオフ

《特別講演・山極 寿一氏(京都大学総長)「ゴリラに学んだ地域づくり」》

2016. 9 / 19 (月/祝日)

13:00~17:00 (開場12:30)

〔開催場所〕 豊岡稽古堂
豊岡市中央町2-4

〔お問い合わせ〕 兵庫県立大学大学院地域資源
マネジメント研究科経営部
Tel.0796-34-6079



UNIVERSITY OF HYOGO

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

「博士後期課程開設記念フォーラム」

UNIVERSITY OF HYOGO FORUM

人と自然の未来を創る—地域資源マネジメント学キックオフ

地域資源マネジメント研究科が立ち上がって3年目を迎えました。本フォーラムは、博士(学術)の学位が取得できる大学院になった今、新たな文理統合の学問分野「地域資源マネジメント学」の誕生を世に訴えるものであります。大地・生物・人が、歴史的につながっていることを認識基盤とし、「自然システムと社会システムの共進化に関する理論」を構築し、「地域づくりの実践」に結び付ける、という野心的挑戦の開始です。また今回は、ゴリラの研究で世界に名を馳せる山極寿一総長を京都大学からお招きし、魅力的な特別講演を行っていただきます。この機会に多数の人にご参集いただくことを強く願う次第です。

研究科長 江崎 保男

山極 寿一 氏プロフィール

京都大学理学部卒、理学博士。京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科教授などを経て、2014年より京都大学総長。1978年よりルワンダ、コンゴ民主共和国、ガボンなどアフリカ各地でゴリラの野外研究に従事。類人猿の行動や生態をもとに初期人類の生活を復元し、人類に特有な社会特徴の由来を探っている。ガボンでは国際科学技術協力「野生生物と人間の共生を通じた熱帯林の生物多様性保全」事業を実施し、コンゴ民主共和国ではゴリラと人との共生を目指したNGOポレボレ基金を推進している。著書は、『家族進化論』、『ゴリラは語る』、『野生のゴリラと再会する』、『サル化する人間社会』、『京大式おもしろ勉強法』など多数。

2016. 9 / 19

 (月/祝日) 13:00~17:00 (開場12:30)

PROGRAM

プログラム

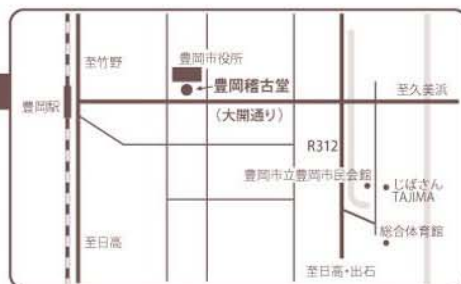
- 12:30 開 場
- 13:00~13:05 開会あいさつ 江崎 保男(研究科長)
- 13:05~13:50 特別講演「ゴリラに学んだ地域づくり」
山極 寿一 氏(京都大学総長)
- 13:50~14:35 地域資源マネジメント学の理論 (研究科3教授:江崎 保男・井口 博夫・中井 淳史)
- 14:35~14:45 (休 憩)
- 14:45~15:30 地域資源マネジメント学の実践
(研究科3准教授:佐川 志朗・先山 徹・山室 敦嗣)
- 15:30~15:40 コメンタリー 山岸 哲 氏(兵庫県立コウノトリの郷公園長)
- 15:40~15:50 (休 憩)
- 15:50~16:50 パネルディスカッション:地域資源マネジメント学の構築
座長:江崎 保男(研究科長)
パネリスト:山極 寿一 氏(京都大学総長)、中貝 宗治 氏(豊岡市長)、研究科教員
- 16:50 閉会あいさつ
井口 博夫(研究科教授)

開催場所

豊岡稽古堂 (豊岡市役所) 豊岡市中央町2-4

●お問い合わせ・お申し込みは
兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科 RRM

定員 100名 (先着順)
申込締切 9月14日(水)



〒668-0814 豊岡市祥雲寺128(兵庫県立コウノトリの郷公園内) 兵庫県立大学豊岡ジョイ・コウノトリキャンパス

Tel. 0796-34-6079 Fax. 0796-22-5200 E-Mail: u_hyogo_toyooka@ofc.u-hyogo.ac.jp

<http://www.u-hyogo.ac.jp/rrm/>

主催: 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

共催: 兵庫県但馬県民局・兵庫県立コウノトリの郷公園

後援: 豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町